

第4回 蒲田駅周辺地区基盤整備研究会【議事要旨】

- 日 時：令和3年5月20日（木）10時00分～12時00分
- 場 所：WEB会議（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）
- 配布資料：1. 都市計画に関する基本的な方針等改定推進委員会設置要綱 【資料1】
2. 令和2年度蒲田駅周辺地区基盤整備研究会とりまとめ 【資料2】
3. 検討スケジュール 【資料3】

次第1) 開会あいさつ

次第2) 議事

○事務局より資料説明

○意見交換等（委員）

（委員）

当初のスケジュールから本方針の策定時期を1年間延期した経緯は何か。

（事務局）

現在、「蒲田駅周辺地区ランドデザイン」の改定作業を並行して進めているが、両計画が整合性をもった計画とするため、ランドデザイン改定後の方針策定に変更したいと考えている。

今回は、これまで（令和2年度）の検討状況をとりまとめ、今年度の進め方を共有したい。

（委員）

資料2（P.10）において、補助街路（36・37号線）に「周辺街路の道路空間再編」と記載されているが、具体的にどのような整備を予定しているか。

（事務局）

将来的な整備において公共交通の集約等が実現した際、例えば道路のバス乗降車場にスペースが生まれることになるため、その後の使い方について検討し、方針を出したい。

（委員）

東西自由通路の検討はどこまで進んでいるのか。

（事務局）

令和2年度から設置が可能な範囲等を検討している。今年度に一定の成果を共有したいと考えている。

（委員）

歩道を広げ、回遊性が高く・安全に配慮した歩行者空間の整備は良いと思う。しかし、車道を狭くした結果、商業ビルの駐車場等で渋滞が生じるケースもあるため、将来的な駅周辺の開発動向を踏まえた議論をしたい。

（事務局）

承知した。交通ネットワークを踏まえ、そのような状況にならないよう検討を進める。

(事務局)

関係者間で未だ調整に至っていない項目の深度化を図ることにより、実現性の高い方針としたいので、引き続きご協力をお願いしたい。

(会長)

事務局からスケジュールの説明があった通り、今年度の研究会は3回の開催を予定しており、グランドデザイン改定の進捗に応じて策定することになるので、ご協力のほどよろしくをお願いしたい。

【その他】

(会長)

以降の議事については、設置要綱第9条2項に基づき、非公開とする。